

2014年(平成26年)4月3日 木曜日

## 神戸大山岳部



神戸大学山岳部とOBCによ  
る山岳会は来年秋、中国地質  
大学(武漢市)と合同で、中  
国・チベット自治区の未踏峰

「KG-17」(推定標高6,5  
36m)に挑む。両大学の合  
同登山隊は2009年にもチ  
ベット未踏峰登頂に成功して  
おり、それに続く快挙を目指  
す。

KG-17はチベット東南部  
のカンリガルポ山群に位置す  
る。同山群には標高6千m以  
上のが少なくとも47ある

が、09年に同隊が登頂した  
「ロプチン」(6,805m)  
以外は全て未踏。KG-17は  
チベット最大の氷河・ラグ水  
河を取り囲む山々の中で最も  
高いとされるものの、正確な  
標高すら不明という。

今回の挑戦は同部が来年、

(武藤邦生)

**推定6536m「KG-17」来秋、中国隊と**

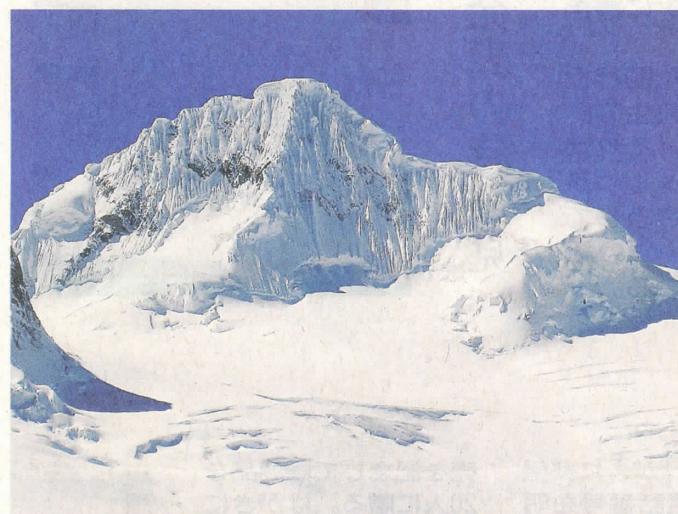
## チベット未踏峰に挑む

創部100周年を迎えるのに  
合わせて企画。今年秋に偵察  
隊が現地に赴き、詳細な登山  
ルートを検討する。「本番」  
は来年9月下旬から70日間の

日程で、両大学から7人程度  
が、09年に同隊が登頂した  
「ロプチン」(6,805m)  
以外は全て未踏。KG-17は  
チベット最大の氷河・ラグ水  
河を取り囲む山々の中で最も  
高いとされるものの、正確な  
標高すら不明という。

登山隊の実行委員長を務め

る山形裕士・神戸大大学院農  
学研究科教授は「未知への挑  
戦を続けてきた部にふさわし  
い遠征」と話している。



神戸大と中国地質大の合同登山隊が挑む「KG-17」  
(神戸大提供)